

VOL.  
123

# NURSE LAKE



滋賀県看護協会会員数  
(1) 2014.7  
(平成26年6月26日現在)

保健師/306人 助産師/237人 看護師/6,817人 准看護師/253人 合計 7,613人



## 一番星見つけた!



脳低温療法、一酸化窒素吸入療法、血液浄化療法(CHD、CHDF、血漿交換など)の特殊治療も行える施設です

NICUには、新生児集中ケア認定看護師2名を中心に、一人ひとりの赤ちゃんに適したより良い看護ケアを実践できるよう、スタッフとともに日々努力しています。



新生児とその家族の成長を共に喜べるNICUでありたいと思います。

### 近江八幡市立総合医療センター（地域周産期母子医療センター）

滋賀県の「地域周産期母子医療センター」として、地域の周産期医療をバックアップし、24時間体制で周産期の救急患者の受け入れを行っています。

新生児集中治療室(NICU)9床(H26.5月認可)では、産婦人科と小児科が連携して母子の救命を行っています。



### もくじ

一番星見つけた！	1
特集：滋賀県看護協会通常総会	2～5
会長あいさつ	2
平成26年度重点事業	3
名誉会員おめでとうございます	4
平成26年度常任委員会・職能委員会・地区支部役員	5

滋賀県看護協会長表彰等の受賞おめでとうございます	6
平成26年度日本看護協会通常総会	7
看護フェア2014	8
第3地区支部だより・はたさぽ通信	9
医療安全通信	10
「新卒訪問看護師育成プログラム」にご協力を！	11
滋賀県ナースセンターからのお知らせ	11
事務局だより・会員の声・編集後記	12

## 平成26年度 滋賀県看護協会通常総会 特集

### 丁寧、着実、実効性のある 滋賀県看護協会

—平成26年度滋賀県看護協会通常総会を終えて—

会長 石橋美年子



6月7日、琵琶湖から吹く風に初夏を感じながら、ピアザ淡海で通常総会が盛大に開催されました。各圏域から302名のご参加をいただき、熱心に議案に集中いただき、滞りなく進行しましたことに深く感謝申しあげます。

今年度は、公益社団法人として2年目を迎える、また、13年ぶりに、筒井裕子様、赤沼フサ枝様のお二人に名誉会員証をお受けいただけたことも、記念すべき総会だと感慨ひとしおでございました。

私は、現場を知り、現場の声を受け止めることを会長の使命として、動きの見える看護協会を目指してまいりました。各支部や病院に伺い、現場の意見をお聞かせいただき、また、3職能委員会での審議内容、8つの常任委員会などからご意見をいただき、事業計画を立てました。2025年まであと11年と迫り、これから急な登り坂を息切れしないよう、うまくブレスしながら変化にスピディーかつ柔軟に対応しつつ進んでいかねばなりません。危機を認識し地域ごとの特性を捉え、「暮らしと医療を支える」という責務を果たすべく舵を取っていきたいと考え6点の重点事業を挙げました。前年度の事業を強化し、特に地域包括ケアを推進するためには、3職能がそれぞれの役割を果たしていくことが一層求められ、保健師、助産師に特化した事業を新たに挙げました。



一つに看護実践能力の強化を挙げました。平成29年までに教育体系の再構築計画を立て今年度は現状把握を行います。また、看護実践能力の強化には、現場の看護師長の教育的支援能力が必須であり、そのために、看護管理者ネットワーク会議を開催し現状の課題を発見していきます。



二つ目に安心して働き続けられる職場環境づくりの推進を挙げました。3年目を迎えたWLBの推進の取り組みは、めざましいものがみられます。一方、参加するには、熱意やエネルギーが必要になります。しかし、インデックス調査で現状を把握し可視化することは、改善への扉があると感じてきました。WLBワークショップを開催し、好事例を各施設へ発信していきます。

三つ目に、在宅療養生活を支える地域包括ケアの推進および在宅看護の機能強化を挙げました。基幹型訪問看護ステーション設置の推進として、今年度、2つ目の事業所でモデル事業を実施していきます。また、新人訪問看護師を確保し、昨年度開発した新人訪問看護師育成プログラムを使用し、育成していきたいと思います。

四つ目に、保健師、助産師、看護師、3職能の役割、能力の強化を挙げました。保健師、助産師、看護師の3職能連携には、変革の時期が到来しており、それぞれの専門性に応じて連携し、地域の健康ニーズに的確に対応できるよう推進していきます。

まさに、激動の時代に看護協会長2期目に就かせていただき重責を痛感しています。丁寧に着実に実効性のある成果を出せるよう取り組んでいく決意でございます。何卒、会員の皆様のご支援、お知恵をよろしくお願い申し上げます。

# 平成26年度 目的(使命)と重点事業

## 重点事業3

在宅療養生活を  
支える地域包括  
ケアの推進および  
在宅看護の  
機能強化

## 重点事業2

安心して働き  
続けられる  
職場環境づくり  
の推進

## 重点事業4

統括保健師の配置  
推進と保健師の  
現任教育の充実

## 重点事業5

助産師実践能力  
の強化

## 重点事業1

看護実践能力  
の強化

## 重点事業6

公益社団法人  
としての活動  
および組織強化

## 三つの目的(使命)

- ◆人々のニーズに応える看護活動  
の展開
- ◆働き続けられる職場づくり
- ◆看護の質の向上

## 滋賀県看護協会名誉会員おめでとうございます

第1号議案

滋賀県看護協会通常総会において、筒井裕子氏、赤沼フサ枝氏の両姉は、永年に亘り看護の向上に大いに寄与された活動・功績が称えられ、会員の総意によって名誉会員となられました。

### 筒井 裕子氏



関東から滋賀にきて会員として参加させてもらい多くの勉強をさせてもらいました。

協会から、名誉な賞を頂き感激しております。むしろ看護協会にはお世話になってきたと考えております。会員の皆様の支援のおかげと思って感謝しております。ありがとうございました。

### 赤沼 フサ枝氏

昭和28年に赤十字看護学校を経て保健師学校へ行きました。一番心に残るのは看護学校で多くの患者さんから学びを得たことです。

保健師としての原点は、臨床看護で“生きる”ということを患者さんから学び、時には叱咤を受け、怒鳴られた事もありましたが全てが教育となりました。看護職を選び77歳の今日まで、続けられるとは夢にも思ってもみませんでした幸せです。ここまで働けた事に心から感謝しております。皆さんありがとうございました。

第4号議案

## 平成26年度改選役員及び推薦委員ならびに平成27年度日本看護協会通常総会代議員・予備代議員が選挙によって選出されました。

### 平成26年度滋賀県看護協会 役員

役員	職種	氏名	所属
会長	看	石橋 美年子	滋賀県看護協会
副会長	助	木村 知子	聖泉大学
副会長	看	力石 泉	豊郷病院
副会長	保	今堀 初美	野洲市役所
専務理事	保	三上 房枝	滋賀県看護協会
常務理事	看	伊藤 美千代	滋賀県看護協会
常務理事	看	宮本 美佐江	滋賀県看護協会
職能理事	保	小川 薫子	草津市役所
職能理事	助	梅本 範子	市立長浜病院
職能理事	看I	奥野 佐千子	長浜赤十字病院
職能理事	看II	本郷 美代子	草津ケアセンター
第1地区理事	助	上田 かよ子	大津市民病院
第2地区理事	看	木林 智子	草津総合病院
第3地区理事	看	福井 伸彦	水口病院
第4地区理事	看	壽司 英子	東近江総合医療センター
第5地区理事	看	秋口 瞳美	彦根市立病院
第6地区理事	看	山村 温子	長浜赤十字病院
第7地区理事	看	尾方 恵	マキノ病院
准看護師理事	准	内田 夕子	東近江敬愛病院
監事	看	藤井 淑子	個人
監事	保	堀井 とよみ	個人
監事	他	田中 登美子	個人

### 平成27年度日本看護協会通常総会代議員・予備代議員

代議員	氏名	職種	所属
岸部 洋子	看	近江八幡市立総合医療センター	
西村 美穂	看	豊郷病院	
小倉 敦子	看	訪問看護ステーションりぶる	
三上 房枝	保	滋賀県看護協会	
内田 夕子	准	東近江敬愛病院	
今堀 初美	保	野洲市役所	
上田 かよ子	助	大津市民病院	
松田 裕治	看	近江草津徳洲会病院	

### 予備代議員

氏名	職種	所属
中栄 加陽子	看	水口病院
御手洗 久美子	看	彦根中央病院
前田 優子	看	長浜市立湖北病院
木下 宏恵	看	高島市民病院
大田 福子	看	大津市民病院
岡本 美佐江	助	大津赤十字病院
松村 幸代	看	草津総合病院
福山 一枝	保	東近江健康福祉事務所

※第2号議案・第3号議案についても、出席者の挙手が過半数と認められ可決承認されました。  
また、平成25年度事業報告、平成26年度重点事業・活動計画ならびに収支予算について報告されました。

# 平成26年度 常任委員会・職能委員会・地区支部役員

## 職能委員会

保健師職能 委員会	委員長	保 小川 薫子	草津市役所
	保 松原 育子	大津市役所	
	保 青木 直美	栗東市役所	
	保 谷口かおり	甲賀市役所	
	保 中村 愛子	東近江健康福祉事務所	
	保 西倉 恵美	彦根市役所	
	保 奥澤恵津子	湖北健康福祉事務所	
	保 角野 有美	高島市役所	
助産師職能 委員会	委員長	助 梅本 篤子	市立長浜病院
	助 岡本美佐江	大津赤十字病院	
	助 山田ゆかり	滋賀医科大学附属病院	
	助 西村さつき	大津市民病院	
	助 中村美由紀	野洲病院	
	助 前川 孝枝	長浜赤十字病院	
	助 吉岡 千晴	高島市民病院	
看護師職能 I委員会	委員長	看 奥野佐千子	長浜赤十字病院
	看 名畠富美江	近江温泉病院	
	看 徳田 敏子	市立長浜病院	
	看 土肥志のぶ	高島市民病院	
	看 日高 光司	湖南病院	
	准 広沢 寿子	公立甲賀病院	
	看 村上 美香	ウォーリズ記念病院	
	准 吉井 正美	琵琶湖大橋病院	
看護師職能 II委員会	委員長	看 本郷美代子	草津ケアセンター
	看 古田恵美子	ケアセンターおおつ	
	看 中島三智子	ケアポート栗東	
	看 後藤 純子	湖南市訪問看護ステーション	
	看 藤井 恵美	元訪問看護ステーションけいあい	
	看 塚本 京子	アロフェンテ彦根	
	看 塚越美智子	坂田青成苑	
	看 日置千津子	陽光の里	

## 常任委員会

広報委員会	委員長	看 高橋 一栄	神崎中央病院
	看 柴田まゆみ	近江八幡市立総合医療センター	
	看 坂本江利香	野洲病院	
	保 西川 純子	甲賀健康福祉事務所	
	看 増尾 佳苗	大津赤十字病院	
	看 力石美穂子	大津市民病院	
	看 上松 敏恵	天津赤十字志賀病院	
	看 小越 優子	滋賀医科大学附属病院	
災害看護 推進委員会	看 津田 雪代	県立小児保健医療センター	
	看 井原 憲子	公立甲賀病院	
	看 中村茉莉子	神崎中央病院	
	看 林 薫	彦根市立病院	
	委員長	看 浦部 紀子	市立長浜病院
	看 大塚希巳江	高島市民病院	
	看 日向美和子	大津市民病院	
医療安全 推進委員会	委員長	看 森本 直美	済生会滋賀県病院
	看 山下 鳴美	公立甲賀病院	
	看 森 啓一	ヴォーリズ記念病院	
	看 田畠 靖代	豊郷病院	
	看 藤本とき江	市立長浜病院	
	看 高田恵美子	県立成人病センター	

## その他委員会

選挙管理 委員会	看 古澤 美子	地域医療機構滋賀病院
	看 堀内加代子	野洲病院
	看 林 佳世子	甲南病院
	看 伊野千奈美	神崎中央病院
	看 新井 恵子	彦根中央病院
	看 押谷久美子	長浜赤十字病院
	看 田中 紀子	今津病院
推薦委員会	看 青木 文子	琵琶湖大橋病院
	看 青木貴代美	県立成人病センター
	委員長	看 北林 栄
	看 湯 愛子	ヴォーリズ記念病院
	保 寺脇 桂子	湖東健康福祉事務所
	助 池田 祐美	市立長浜病院
	看 末武 美里	高島市民病院

## 地区支部

第1	支部長	上田かよ子	大津市民病院
	副支部長	川根 伸夫	滋賀医科大学医学部附属病院
	書記	田中 晶子	琵琶湖養育院病院
	広報	山口ひろ子	滋賀里病院
第2	会計	要石利子	滋賀県健康医療課
	支部長	木林 智子	草津総合病院
	副支部長	大内正千恵	野洲病院訪問看護ステーション
	書記	大樹美由紀	南草津病院
第3	広報	西東 広美	びわこ学園医療福祉センター草津
	会計	池田 初美	守山市役所
	支部長	福井 伸彦	水口病院
	副支部長	谷口美和子	甲西リハビリ病院
第4	書記	大西裕紀子	甲賀市役所
	広報	正木 康子	甲賀看護専門学校
	会計	加藤千代子	甲賀市立信楽中央病院
	支部長	壽司 英子	国立病院機構東近江総合医療センター
第5	副支部長	宮西 賢司	近江温泉病院
	書記	国領 久美	東近江敬愛病院
	広報	岸部 洋子	近江八幡市立総合医療センター
	会計	西澤 和代	湖東記念病院
第6	支部長	秋口睦美	彦根市立病院
	副支部長	棚瀬恵理子	彦根市役所
	書記	大野 美香	彦根中央病院
	広報	加藤 郁	豊郷病院
第7	会計	前田 朱美	友仁山崎病院
	支部長	山村 温子	長浜赤十字病院
	副支部長	鳥脇 富子	市立長浜病院
	書記	谷口 優子	県立看護専門学校
	広報	北野 裕司	長浜赤十字病院
	会計	前田 優子	長浜市立湖北病院
	支部長	尾方 恵	マキノ病院
	副支部長	田邊 妙子	今津病院
	書記	菅原 恵	高島市役所(会計兼務)
	広報	北野栄美子	高島市民病院

# 受賞おめでとうございます

去る5月12日「看護の日」に滋賀県公館において、滋賀県の看護活動に顕著な功績が認められた方々に対し、平成26年度の看護功績章、看護功労者知事表彰ならびに滋賀県看護協会長表彰が贈られ、授賞式が執り行われました。

(敬称略 所属は推薦当時)

## 看護功績章

本郷 美代子 \*助産師 \*草津ケアセンター  
木村 恵美子 \*看護師 \*公益財団法人青樹会 滋賀八幡病院  
河池 幸 \*看護師 \*介護老人保健施設 湖北やすらぎの里



## 看護功労者知事表彰



辻橋 幹恵	*保健師 *元 滋賀県看護協会
吉岡 千晴	*助産師 *高島市民病院
岩木 悅子	*看護師 *公益財団法人青樹会 滋賀八幡病院
勝田 しをみ	*看護師 *社会医療法人誠光会 草津看護専門学校
村田 墨子	*看護師 *医療法人明和会 琵琶湖病院
岩嶋 美津子	*看護師 *市立長浜病院
松井 薫	*看護師 *大津市民病院 地域医療連携室
松田 和子	*看護師 *市立長浜病院
堀江 光子	*看護師 *特別養護老人ホーム 多賀清流の里



## 滋賀県看護協会長表彰



上松 敏恵	*看護師 *大津赤十字志賀病院
大田 福子	*看護師 *大津市民病院
小川 典彦	*看護師 *大津市立介護老人保健施設ケアセンターおおつ
北川 久美	*看護師 *大津赤十字病院
衣川 ゆかり	*看護師 *大津赤十字病院
清水 康男	*看護師 *滋賀里病院
林 周子	*看護師 *滋賀医科大学附属病院
堀池 公子	*看護師 *大津市民病院
石原 仁	*看護師 *滋賀県済生会訪問看護ステーション
木下 洋子	*看護師 *済生会滋賀県病院
小西 文子	*保健師 *県立精神保健福祉センター
島口 佳代子	*看護師 *県立成人病センター
中川 牧子	*看護師 *県立総合保健専門学校

中川 美千代	*助産師 *県立総合保健専門学校
松並 瞳美	*看護師 *済生会滋賀県病院
谷口 智江	*看護師 *日野記念病院
西川 敬子	*看護師 *近江八幡市立看護専門学校
横井 和美	*看護師 *滋賀県立大学
流郷 千幸	*看護師 *聖泉大学
岡 典子	*看護師 *彦根市立病院
上松 智秋	*看護師 *長浜市立湖北病院
織田 賴子	*看護師 *市立長浜病院
藤本 とき江	*看護師 *市立長浜病院
森 みち子	*助産師 *長浜赤十字病院
矢守 聰美	*看護師 *長浜市立湖北病院
末武 美里	*看護師 *高島市民病院

# 平成26年度 日本看護協会通常総会

## 参加報告



代議員：(市立長浜病院) 梅本 範子  
代議員：(長浜赤十字病院) 奥野 佐千子

愛知県名古屋市「日本ガイシスポーツプラザ」にて日本看護協会通常総会が開催されました。1日目、代議員750名、正会員1853名、役員64名で総勢2667名が参加しました。

坂本会長の挨拶では、「新たな時代に向かって舵を切る－看護の力を基盤に」をテーマに今回の通常総会が開催されたことの報告と、ICN世界大会では、2025年問題について日本の看護職がどのように解決していくのか期待されていること、医療の中心が地域へパラダイムシフトすることや社会保障制度改革で関係法規が法案審議されていること、平成26年度診療報酬改定で①医療機能分化②在宅医療の推進と方向性が打ち出され、看護への影響が大きく、7対1看護配置に加え、看護の充実の必要性と人材確保・定着から労働環境にまで問題が波及してくること、そして東日本大震災復興支援、准看護師制度問題に加えて、役割拡大として特定看護師研修制度施行に向けた取り組み、3職能の活動推進が、病院、在宅などの領域にとらわれず看護師として働くやりがいと将来の希望が持てるビジョンに結びつける必要があること、さらに2014年3月で看護協会員が約68万人を突破し、2025年に向けた看護職の役割は、将来を見据えた活動として邁進することを提言されました。

この後、平成25年度重点目標に沿った事業および決算報告をされました。そして、質疑応答では、ワークライフバランスに関する事項、訪問看護における現状として病院と介護施設の連携問題、長期療養者支援に関する事項、准看護師制度問題、少子化による助産師確保困難、保健師ガイドブック活用支援、僻地での保健師活動の苦労、特定看護師の方向性など今抱えている問題や課題の情報提供がありました。

この質疑の中で、滋賀県看護協会代議員として奥野看護師職能委員長が、「認知症」をテーマに看護師職能ⅠとⅡが合同で認知症患者・利用者をどう見るのか、施設入院によるせん妄の悪化など知り得た情報を地域の看護職に伝えるすべての無いことの気づきから保健師・看護師間の連携を看護協会としてどのように考えているのかを質問された。これに対し斎藤常任理事は、平成26年度、長期療養の生活者を支える訪問看護師の機能強化として重点目標に挙げ、看護連携のあり方を検討していく計画を立てている。認知症であってもその人らしく暮らしを続ける必要性や、急性期医療から在宅医療へ結びつけるために、退院調整システムも整え、平成27年3月には提案できるようになしたいと答えられました。

2日目午前中は、平成26年度重点事業計画と資金収支予算報告後、改選役員、推薦委員選出選挙がありました。滋賀県看護協会三上専務理事が議長を務められ、ここでも重点事業に関する質疑応答が活発にされました。訪問看護における出向システム構築の推奨や看護師クリニカルラダーの期待、総括保健師活動拡大への提案、准看護師制度問題、少子化と労働力の側面から看護協会の考え方と方針、労働と看護の質(DiNQ)事業の推進、老健施設での看取りに伴う職員配置に関する事項、特定看護師の役割への危惧など現状報告と看護協会に期待することを訴えられました。

3日目は、4領域全国看護職能集会でそれぞれ活動報告と講演やシンポジウムが開催され、平成26年度重点事業にむけた活動と日本看護協会と県看護協会の太いパイプ役としての使命を感じ、元気をもらつて帰ってきました。





5月12日は  
看護の日

# 看護フェア2014

—看護の力で滋賀を元気に—

企画・運営：看護活動推進委員会

5月11日栗東文化芸術会館さきらにて「看護フェア2014」が開催されました。

「笑いと健康」をモットーに、落語家でメンタル心理カウンセラー・生活習慣病アドバイザーなどの資格をお持ちの三遊亭楽春さんの講演が行われ、多くの県民がご来場くださいました。扇子と手ぬぐいを使い、身振り・手振りで表現される落語は、聞き手の想像力を豊かにし、脳を活性化させると共に、大いに笑うことで免疫力を高め、健康へと繋がると話されました。

会場内では、癒しコーナーとしてハンドマッサージがおこなわれ、多くの方で賑わっていました。また災害展示コーナーでは、県民の方が災害グッズを手にとって熱心に質問され、災害に対する意識の高さがうかがえました。毎年人気の白衣コーナーでは、ちびっこのかわいい姿が見られ、将来、この体験が看護師を目指すきっかけになれば嬉しいですね。

その他、進路や再就職に関する相談、アルコールパッチテストやストレステストなどの健康相談も行われ、延べ700人の参加で盛況に終えることができました。

## 「笑いと健康」

三遊亭楽春 氏 落語家（真打）

■プロフィール

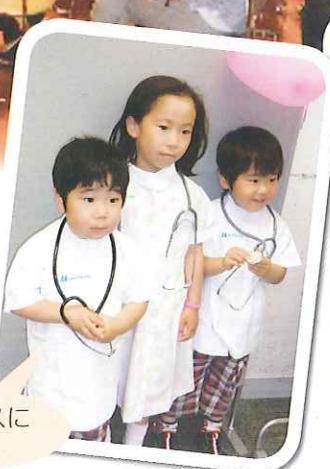
1963年 誕生  
1985年 先代三遊亭円楽（5代目）入門  
1992年 真打昇進

■資格

メンタル心理カウンセラー、生活習慣病アドバイザー、  
全国経営者団体連合会スペシャルアドバイザー



ハンドマッサージで  
リラックス



ブチナースに  
変身！



災害支援ナースの派遣時の  
荷物を体験

## 第3地区支部だより

### 地域密着、親しみやすい支部を目指して！

滋賀県看護協会第3地区支部は甲賀湖南地域の7病院を中心に、各施設や看護学校、行政の協会会員で活動を行っています。会員数が少ない支部ではありますが、逆にその弱みを強みに変えられるようできるだけ地域に密着し親しみやすい支部を目指しています。また7病院の看護部長が月に一度定期開催している甲賀医療圏域看護管理者会とも連携を密にし、共催で研修会を開催しています。

昨年度の主な活動としては石橋会長をお招きしての地区集会、甲賀市水口町にあるショッピングセンターべいシア様に会場をお借りしてのまちの保健室、サイモントン療法認定トレーナーで緩和ケア医 田村祐樹先生をお招きしてのストレスマネジメント研修を開催しました。そして甲賀地域医療看護管理者会と共に滋賀医科大学医学部附属病院 慢性疾患看護 専門看護師 伊波早苗先生をお招きし糖尿病についての研修会を開催しました。

今年度はもっともっと若い会員やあまり活動に参加されていない会員が協会の活動を知る機会として、気楽に参加できる交流会とストレスケアに関連してタッピングタッチの研修会などを開催したいと考えています。協会への入会を迷っておられる方はこの会報を読まれた機会に是非入会していただき、一緒にこの第3地区を盛り上げていきましょう！



## SHIGA! はたさぽ通信

### 就職への道しるべ



雨にうたれ色鮮やかに紫陽花が変化し、川辺には飛び交う螢の光に自然の美しさを感じさせてくれます。

3年目を迎える出張就職相談がスタートしています。4月から相談員が少し変わりましたが、明るく笑顔で対応させて頂いています。窓口では、徐々に潜在期間の長い相談者が来所されてきています。子育てや親の介護が一段落し、不安を抱きながら再就職への相談となります。まず、相談に来て頂いた事がスタートの第一歩であるとお伝えしています。

相談が継続する方、次のステップとして研修を受講する方、再度連絡した後に相談が再開する方等様々です。就職に至るまでには、自己決定や家族環境等が関係します。その様な経過をたどりながらも、就職された方が年々増えています。はたらくサポートには、絶え間ない情報提供と連絡であると思います。相談者に合う職場探しを支援するために、相談員一人一人が丁寧な対応を心がけています。

リスタートナースサポート研修も3年目を迎え、受講者からの口コミで支援研修も広まりつつあります。「ナースセンター」は皆様の身近にありますので、どうぞお気軽にお問合せください。



## 医療安全通信

医療安全推進委員会 vol.16

### ダブルチェックの落とし穴 その1



#### ダブルチェックとは？

医療事故を防止するために実施する二重の確認のことをいい、医療現場で導入されています。

ダブルチェックの方法には、2名で同時に確認する方法や、1名によるチェックの後、他者が時間差で確認する方法など、いくつかの方法が知られています。

### ～「何ができたらOKか」を「共有」する～

ダブルチェック（確認作業）が目的化（形式化）してしまっていませんか？

本当の目的（最終の目的）がわからないまま、その場、その場の確認作業をしてしまい、大切なところを端折ってしまうことがあります。「そっちはOK？」、「こちらはOK、確認しました!!」という言葉を鵜呑みにしてしまい、何を、どのように、どこまで確認したか、を確かめずに終了してしまいます。そのためには、何ができたらOKかを共有するために、6つのRightや指さし呼称、復唱などがあります。

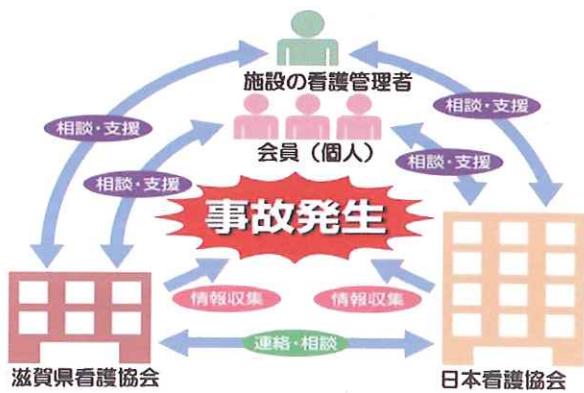
詳しくは、次回124号に続く…

#### 6つRight

- ・正しい患者 (Right Patient)
- ・正しい薬 (Right Drug)
- ・正しい目的 (Right Purpose)
- ・正しい用量 (Right Dose)
- ・正しい用法 (Right Route)
- ・正しい投与時間 (Right Time)

#### 医療安全相談窓口

- 受付時間 9:30~16:00 (平日のみ)
- 場 所：滋賀県看護研修センター内  
TEL 077-564-6468  
FAX 077-562-8998
- 担 当：看護協会長・常務理事・医療安全推進委員(適宜)
- 方 法：電話相談・来訪相談・FAX相談



# 訪問看護ステーションで働きたい 新卒看護師を育ててみませんか。

これまでの日本の看護界の常識では「訪問看護は一定期間の病棟経験を経てから」という状況がありました。しかし、そうではない! 「病棟経験がなくても訪問看護の現場で新卒ナースを育てよう」「生活支援の視点とケアができる看護師を育てよう」と県より協会が委託を受け「新卒訪問看護師育成プログラム」の開発に至りました。

卒業後すぐに訪問看護ステーションで働きたいと思っている看護学生の方を対象に就職支援と就職後の育成プログラムを活用し、支援を行います。

## 「新卒訪問看護師育成プログラム」 にご協力を!



### 新卒者採用ステーションは…

- 新卒訪問看護師の指導は、訪問看護認定看護師または、ベテランの訪問看護師が行います。
- 本プログラムは1年目の入職初期より先輩訪問看護師と「同行訪問」から「訪問看護の基礎」を学びます。
- 新卒者採用ステーションには、育成に係る補助が受けられます。

### 圏域内協力病院は

- 新卒訪問看護師は、勤務地の圏域内協力病院にて、病院勤務の新卒看護職員と同じ新人看護職員研修（集合研修）を受け、その後2～3ヶ月間の病棟研修期間があります。是非病院のみなさまには、研修協力をお願いします。
- 育成プログラムにおける研修協力病院には、研修指導の補助が受けられます。

## 滋賀県ナースセンターからのお知らせ



### 今後の研修予定

- \*W.L.B ワークショップ：9月17日（水）・18日（木）
- \*看護職の再就職支援講習会（医療編）開催：9/2（火）～11/5（水）
- \*リスタート研修 湖東地区（くすの木センター）：9月開催予定
- \*看護職3年目研修：10月20日（月）・23日（木）・27日（月）
- \*男性看護職員研修：11月7日（金）

#### 問い合わせ先

滋賀県ナースセンター TEL (077)-564-9494 FAX (077)-562-8998  
【看護職員無料職業紹介所 厚生労働大臣許可番号 25-ム-060002】E-mail shiga@nurse-center.net

# 事務局だより

## 理事会報告

### ●第1回 平成26年4月19日(土)

#### I 決議事項

- 1)協会長表彰の選考について
- 2)定款細則の一部改正について
- 3)職能委員会規程の改正について
- 4)委員会委員および委員長の選任について
- 5)取引金融機関の変更
- 6)総会議案について

#### II 協議事項

- 1)地区支部活動および委員会活動期間について
- 2)平成26年度職能委員会の審議事項および委員会諮問事項について
- 3)協会組織・事務局体制について
- 4)今後の理事会予定について
- 5)平成25年事業進捗状況
- 6)平成26年度通常総会運営(案)について



### ●第2回 平成26年5月17日(土)

#### I 報告事項

- 1)日本看護協会理事会報告

#### II 決議事項

- 1)平成26年度通常総会の運営について
- 2)協会組織・事務局体制について
- 3)各地区支部役員の選任について

#### III 協議事項

- 1)総会運営(案)確認・役割について
- 2)看護管理者ネットワーク会議の事前打ち合わせについて
- 3)理事会欠席の取り扱いについて

### ●第3回 平成26年6月7日(土)

#### I 決議事項

- 1)役員の選定について
- 2)業務執行理事の業務分担について

- 3)委員会・地区支部役員について
- 4)平成27年度通常総会の日程について

## ナースセンターの移動について

5月7日より、滋賀県看護協会事務局の模様替えをし、「滋賀県ナースセンター」が旧・多目的室に移動しました。

看護研修センターの玄関を入って左側が「総務部」と「教育部」、右側が「ナースセンター」となりました。求人求職や就業相談、こころの相談などでの用件でお越しの方は、直接、ナースセンターへお越しください。



## 会員の声

- ・2025年問題、看護職の求められる役割は果てしなく大きなものだと思います。そして、初心忘れるべからず・・・
- 看護師を志した時の初心を忘れず、日々患者さんと向き合っていきたいと思った「Mine日誌（122号）」でした。（K・A）
- ・活動報告や他病院のとりくみを、いつも興味深く読ませていただいている。（K・Y）



いよいよ本格的な夏に突入。花はふりそぞぐ太陽の光を受けて、色濃くおおきく咲きほこります。

夏空に映える美しい彩りに元気をもらいに出かけてみませんか。

ナースレークも、表紙みてページをひらく楽しみが増えるようお届けしていきたいと思います。

(M・C)



## 近江ちぢみの涼真綿

### 「絹」と「麻」の贅沢仕立て

清涼感あふれる夏掛けふとんで、

爽やかに心地よくおやすみください。

**TUK 東洋羽毛東海販売株式会社**

三重営業所 0120-585-104

〒514-0003 三重県津市桜橋 3-67-13 www.toyoumo.co.jp



限定商品